

Формулы устной речи для повседневного общения

Makiko Oyama + Alexandra Sudo

3パターンで決める

CD付き!

日常ロシア語会話 ネイティブ表現

～がんばってください～

фраза 1

Желаю
вам удачи!

фраза 2

Давайте попробуем
ещё раз.

фраза 3

Всё будет
хорошо!



Формулы устной речи
для повседневного общения

3パターンで決める

日常ロシア語会話
ネイティブ表現

Makiko Ohyama Alexandra Sudo
Harumi Tokunaga

語 研

【装丁】

平木 千草

【イラスト】

オガワ ナホ

【CD ナレーション】

アレクセイ・ラフーボ

須藤 アレキサンドラ

- ★ 本書のロシア語タイトルは，“**Формулы устной речи для повседневного общения**”です。
- ★ CD には、対話例のロシア語のみが1回、自然な速さで収録されています。対話文の A と B で、黒色は男性パート、赤色は女性パートを表します。
(A : ⇨男性パート A : ⇨女性パート)
- ★ ロシア語には、日本語にはない音があります。より自然なロシア語の発音を身につけるためにも、付属の CD を用いた繰り返し学習が効果的です。

本書の付属 CD には、トラック名・CD タイトルなどのテキストデータは一切収録されておりません。パソコンで再生した場合に表示されるトラック名や CD タイトルは、弊社の管理下でない外部のデータベースを参照しております。予めご了承ください。

はじめに

「ネイティブのようにスラスラと言葉を操れるようになりたい」という思いは、ロシア語学習者に限らず、外国語を学ぶ誰もが抱く願いである。

本書は、日常のひとコマで使われているロシア語表現をそれぞれ3つのパターンでもって挙げ、短期間で自然なロシア語発話ができるように読者を導く。

ロシア語で自己紹介したり、挨拶するのはそう難しいことではない。難しいのは、相手の問いや呼びかけに応え、アクティブに対応していくことである。もっと踏み込んで尋ねたい時、言いづらいことを切り出したいとき、同意できないとき、言葉を濁したいとき、感情を吐露したいとき——「その一言が言いたかった」と考える決めの「一言」を、本書には多数載せた。

ロシア語では、相手によって呼びかけを変えるが（家族や友人などの親しい間柄、子供に対しては Ты, それ以外では Вы を用いる）、各表現の3番目のパターンには主に Ты で呼びかけ合う間柄での表現を取り入れた。また、往々にして学習者にとってのつまずきの石となる数詞を伴う表現は、別個に一章をもうけた。

付録のCDを繰り返し聞き、ダイアログの形でフレーズを、シャドーイング練習などを通して頭に入れることによって、まさにその場その場に合った「生のロシア語」が口について出てくるようになるだろう。

最後に、本書は、ロシア語通訳界の大御所、徳永晴美先生の存在なくしては書き上げることができなかったことをここに記しておきたい。本書のロシア語に付された精緻なフリガナは徳永先生の手によるものであり、発音・文法ミニマム以外にも数多くの助言をいただいた。どれだけ言葉を尽くそうとも、私たちの感謝の念を伝え切れない。

また、要所でわかりやすい助言をくださった、ニージニー・ノヴゴロド国立言語大学の助教授のナターリヤ・ピャートラソヴナ・ドミトレーンコ氏に、CD収録のダイアログをきれいな発音で吹き込んでくださったNHK国際放送ロシア語アナウンサー・青山学院大学講師のアレクセイ・ベトローヴィチ・ラフポ氏に、企画から編集にわたってご尽力いただいた、横浜ロシア語教室の野口福美先生と、終身身軽に柔軟な措置を講じてくださった(株)語研編集部の西山美穂氏にも、心よりお礼申し上げたい。

2015年11月 横浜にて

大山 麻稀子・須藤 アレキサンドラ

目次

はじめに.....	iii
-----------	-----

序章

I. 文字・発音とフリガナ—付属 CD を効果的に使うために.....	x
II. 文法の初歩ミニマム.....	xix

I 声をかける

1-01. 挨拶をする(1) ～朝昼晩いつでも	2
1-02. 挨拶をする(2) ～時間帯別	3
1-03. 出迎える(1)	4
1-04. 出迎える(2)	5
1-05. 起床	6
1-06. 初対面の挨拶	7
1-07. 自己紹介	8
1-08. 久しぶりの再会	9
1-09. 人を紹介する	10
1-10. 安否・近況を尋ねる	11
1-11. 贈り物を渡す	12
1-12. 贈り物を受け取る	13
1-13. お礼の言葉	14
1-14. お祝いの言葉	15
1-15. お詫びの言葉	16
1-16. お礼への返答	17
1-17. お詫びへの返答	18
1-18. 誘う	19
1-19. 約束の時間と場所を決める	20
1-20. 約束を変える	21
1-21. 招待(1) ～訪問する	22
1-22. 招待(2) ～客を出迎える	23
1-23. 招待(3) ～食卓にて・料理をほめる	24

1-24.	招待(4) ～食卓にて・料理をすすめる	25
1-25.	招待(5) ～帰るとき	26
1-26.	招待(6) ～見送る	27
1-27.	別れの挨拶(1)	28
1-28.	別れの挨拶(2)	29
1-29.	お見舞い	30
1-30.	お悔やみ	31

II 質問と応答

2-01.	尋ねてみる	34
2-02.	名前を尋ねる	35
2-03.	出身を尋ねる	36
2-04.	職業を尋ねる	37
2-05.	趣味を尋ねる	38
2-06.	嗜好を尋ねる	39
2-07.	将来の希望を尋ねる	40
2-08.	恋愛について尋ねる	41
2-09.	結婚について尋ねる	42
2-10.	状況を尋ねる	43
2-11.	場所を尋ねる	44
2-12.	わからないことを尋ねる(1)	45
2-13.	わからないことを尋ねる(2)	46
2-14.	感想を尋ねる	47
2-15.	相手が知っているかどうか尋ねる	48
2-16.	意見を尋ねる	49
2-17.	理由を尋ねる	50
2-18.	ニュアンスを強めて尋ねる	51
2-19.	答えに詰まる	52
2-20.	確信がない	53
2-21.	わからない	54
2-22.	記憶にない	55
2-23.	答えを避ける	56
2-24.	不快感をあらわす	57

Ⅲ 会話をスムーズに流す

3-01.	話を切り出す	60
3-02.	相槌を打つ	61
3-03.	話を合わせる	62
3-04.	言いづらいことを切り出す	63
3-05.	聞き取れない	64
3-06.	意味を確認する	65
3-07.	了解を求める	66
3-08.	話を仕切り直す	67
3-09.	説明を求める	68
3-10.	記憶をたどる	69
3-11.	相手の注意を喚起する	70
3-12.	言い換えてみる	71
3-13.	聞いたことがない	72
3-14.	話を終える	73

Ⅳ 相手と理解しあう

4-01.	提案してみる	76
4-02.	同意を求める	77
4-03.	賛成	78
4-04.	同意見	79
4-05.	納得する	80
4-06.	相手の判断に任せる	81
4-07.	同意しない	82
4-08.	条件つきで同意する	83
4-09.	無理だ	84
4-10.	あいまいな受け答え (1)	85
4-11.	あいまいな受け答え (2)	86
4-12.	返事を留保する	87
4-13.	妥協する	88
4-14.	間違いを指摘する	89

4-15.	反論する(1)	90
4-16.	反論する(2)	91
4-17.	誤解をとく	92
4-18.	確実性や可能性を強調	93
4-19.	推察・推量	94
4-20.	相手の立場に立つ	95

V 誘いと受け答え

5-01.	行動をうながす	98
5-02.	予定を尋ねる	99
5-03.	ごちそうする	100
5-04.	援助を申し出る(1)	101
5-05.	援助を申し出る(2)	102
5-06.	任せてください	103
5-07.	誘いに応じる(1)	104
5-08.	誘いに応じる(2)	105
5-09.	申し出を受け入れる	106
5-10.	やる気を見せる	107
5-11.	申し出を断る	108
5-12.	急用のため	109
5-13.	多忙のため	110
5-14.	お金がない	111
5-15.	興味がない	112
5-16.	疲れている	113
5-17.	体調が悪い(1)	114
5-18.	体調が悪い(2) 症状別	115
5-19.	体調が悪い(3) 飲みすぎ	116

VI お願いと勧告

6-01.	お願いする	118
6-02.	許可を求める	119

6-03.	助力を求める	120
6-04.	写真を撮る	121
6-05.	ショッピングで	122
6-06.	車の送迎	123
6-07.	お金の貸し借り	124
6-08.	行動を促す	125
6-09.	急がす	126
6-10.	やめてもらう	127
6-11.	思いとどまらせる	128
6-12.	考えを捨てさせる	129
6-13.	考え直させる	130
6-14.	選択の余地がない	131
6-15.	これ以上は無理	132
6-16.	念を押す	133
6-17.	收拾をはかる	134
6-18.	勧告を聞かなかった人に	135
6-19.	言動を注意する	136
6-20.	相手を非難する	137

VII 感情の表現

7-01.	喜び	140
7-02.	安心	141
7-03.	楽しみ	142
7-04.	賞賛	143
7-05.	感動	144
7-06.	幸福感	145
7-07.	願望	146
7-08.	疑い	147
7-09.	冷静	148
7-10.	慰め	149
7-11.	励まし	150
7-12.	同情	151

7-13.	驚き	152
7-14.	不満	153
7-15.	怒り	154
7-16.	悲しみ	155
7-17.	落ち込み・失望	156
7-18.	残念	157
7-19.	後悔	158
7-20.	羞恥	159
7-21.	恐怖	160
7-22.	孤独感	161
7-23.	心配	162

VIII 数字をともなう表現

8-01.	年齢・生年月日	164
8-02.	時・時間	165
8-03.	いつ	166
8-04.	値段・支払い	167
8-05.	順番	168
8-06.	経験・頻度	169
8-07.	期間（短い）	170
8-08.	期間（長い）	171
8-09.	第〇番	172
8-10.	〇杯、〇本、〇枚など	173
8-11.	人数	174
8-12.	階・部屋	175
8-13.	気温・体温	176
8-14.	速度・距離	177
8-15.	パーセント・分数	178

I. 文字・発音とフリガナ — 付属CDを効果的に使うために

I-1 文字と発音

ロシア語の文字は全部で 33。大文字と小文字の違いは大きさだけ(例外は А-а, Б-б, Е-е の 3 文字のみ)。だいたい書かれたとおりに読まれる。

① 読める6文字

кто(外オー) 誰, там(ターム) あそこ, máma(マーマ) 母親, kéta(キェータ) 鮭
—— 見たとおり **а, е, к, м, о, т** は、ローマ字と同じだ(еの音はちょっと違うが)。

② 見覚えがあるかもしれない12文字

ローマ字と同じ形だが音が違ったり、数学などで使うギリシャ文字が用いられたりしている。

в г д ё л н п р с у ф х

В	ローマ字と同じ形だが音は v。例 вác (あなたを)
Г	ギリシャ語のガンマ, つまり g。例 газéта (新聞)
Д	ギリシャ語のデルタ, つまり d。例 дом (家, 建物)
Ё	e の変形, 音は yo。この音は力点を伴う。例 её (彼女の; 彼女を)
Л	ギリシャ語のラムダ, つまり l。例 гол (ゴール)
Н	音は n。例 нóта (音符), луна́ (天体の)月)
П	円周率でお馴染みのギリシャ語のパイ, つまり p。例 пáпа (パパ)
Р	音は r。例 парк (公園)
С	音は s。例 суп (スープ)
У	音は u。例 со́ус (ソース)
Ф	ギリシャ語のファイ, つまり f。例 ко́фе (コーヒー)
Х	音は kh。例 хоp (コーラス)

③ ご縁のなかった15文字

б ж з и й ц ч ш щ ь ы ь э ю я

б	bの音にあたる。例 банан (バナナ)
ж	zh, 強い摩擦音 (I-4 ③で詳述)。例 журнал (雑誌)
з	zの音にあたる。例 зоопарк (動物園)
и	iにあたる。例 вино (ワイン)
й	音はイに近いが、必ず母音のあとについて二重母音のような音節(「アイ、オイ」など)を作るので、子音扱いだが半母音と呼ばれる。例 музей (博物館)
ц	tsの音。例 центр (中心)
ч	ch (ち)の音。例 чай (お茶)
ш	shの強い摩擦音で、上の жの無声音。例 Маша (マーシャ [女性の名前の愛称])
щ	shshの音。例 борщ (ボルシチ [スープの一種])
ь	硬音記号。音を分離する記号(後述)。例 субъект (サブジェクト [主体])
ы	「イ」の口構えで「ウ」と発音する母音(後述)。例 музыка (音楽)
ь	軟音記号。音を「軟らかく」する記号(後述)。例 Кремль (クレムリン)
э	ローマ字の e (エンピツの「エ」)にあたる。例 экспорт (輸出)
ю	yuの音。例 Юрий (ユーレイ [男性の名前])
я	yaの音。例 я (僕 / 私), Земля ((惑星としての)地球)

I-2 発音の特徴

① 力点 (アクセント)

ロシア語の単語は力点(アクセント)を中心に発音される。力点のある母音は強く、長くはっきり発音される。力点がない母音は弱く、短く発音されるので、一般的にはその母音の特徴があいまいになり、ものによっては変質する。これを「母音の弱化」と呼ぶ。「母音の弱化」の規則のうち、特に気をつけるのは o だ。力点のある o は、はっきり発音される。その際、最初に唇が前に突き出され(すぼんで)、小さな「ウ」の音が先行して発せられるため、多くの場合は「ウオー」のように発音される。

例 то́же (トゥオージエ) ~もまた。

(本編のルビでは「ウオー」を単に「オー」と表記することもある→「トージエ」。)

力点の直前にある o は弱い a として発音され、それ以外の力点のない o も、o と a の中間の音 [ə] となる。

例 он (ウオーヌ;特に強調しないときは「オーヌ」)彼, она́ (アナー)彼女, они́ (アニー)彼ら, Спасибо. (スプスイーバ) ありがとうございます, вода́ (ヴァダー) 水, молоко́ (マラコー) ミルク。 ※フリガナの「ら」と「ラ」の違いは後述。

そのほかの「母音の弱化」の注意点——力点のない *e* は *и* のように、そして力点のない *я* は語末では「*a*」(ア) に近く、そして語末以外(語頭や語中)ではほぼ「*и*」(イ) と発音される。

例 Япо́ния (イプオーニャ) 日本。

ただし、語末ではイプオーニャという発音(フリガナ表記)もあり得る。

注) 以下では、便宜上、同一単語や発音の反復例示があり得る。

② いわゆる「硬い音, 軟らかい音」

母音の「イ」および短い「イ」の要素を伴う音を「軟らかい」つまり軟音と呼び、そうでない対応音を硬音という。たとえば「ナ」は硬い音、「ニャ」は対応の軟らかい音とされる。母音は硬軟5対ある。

硬母音	а, ы, у, э, о	са́хар, мы, у́тро, э́кспорт, он
軟母音	я, и, ю, е, ё	пя́ть, Ю́рий, Еле́на, Пе́тр

—— 硬母音 ——

—— 軟母音 ——

са́хар (サーハル)	砂糖	пя́ть (ピヤーチ)	数字の5
мы (ムイ)	われわれ	и́мпорт (イームパルト)	輸入
у́тро (ウートラ)	朝	Ю́рий (ユーリイ)	ユーリー*
э́кспорт (エークスパルト)	輸出	Еле́на (イリエーナ)	エレーナ
он (オーヌ)	彼	Пе́тр (ピョートル)	ピョートル

*ユーリーから以下は人の名。

③ 軟子音

子音にも硬子音と軟子音の違いがある。つまり па́па (パーバ) のときの *п* は硬い音だが, пя́ть (ピヤーチ) のときの *п* は軟らかい音である。要するに、軟らかい音とは「小さなイを伴う音」と考えよう。「イ」が無いなら硬音だ。

子音と軟母音の組み合わせでは特に力点のある *é* (エイ) に気をつけよう(ルビでは完全な表記には無理がある)。

例 Еле́на (イリエーナ) エレーナ(女性の名前), Алексе́й (アリウエイ) アレクセイ(男性の名前), пе́чка (ピーチカ) ペチカ(暖炉), ме́сто (ミースタ) 場所。

次に、私たち日本人が出しにくい音もある。たとえば **т** と **д** の軟らかい音（後述 **I-4 ②** 参照）—— **例** **дядя**（チャーチャ）叔父， **текст**（チエークスト）テキスト， **тихо**（チーハ）静か， **один**（アチーン）数字の1， **тётя**（チョーチャ）叔母。

子音に軟音記号 **ь**（小さなイウ）がついた音も、ふつう日本語にはないので、練習しなければならない—— **例** **здесь**（ズチエースイ）ここ， **пять**（ピヤーチ）数字の5， **семь**（シエーミ）数字の7， **десять**（ヂエースイ）数字の10， **июнь**（イユーン）6月， **Татьяна**（タチャーナ）タチャーナ（女性の名前）， **письмо**（ピイシモー）手紙， **словарь**（スラヴァーリ）辞書， **соль**（スオーリ）塩。

④ 無声化・有声化

日本語でも「雨傘」と「傘」では発音が「アマガサ」「カサ」のように「カ」の音が変わ化する（有声子音 → 無声子音）。ロシア語でも類似の現象がある。ひとつは、**子音の無声化**である。有声子音と無声子音は次のように対応する。

有声子音	б д г в з ж
無声子音	п т к ф с ш

子音の無声化というのは「**対応する無声子音をもつ有声子音（濁音）は、語末および無声子音の前では必ず対応の無声子音（清音）の音になる**」という規則だ。

例 **хлеб**（フリエーア）パン， **обед**（アビート）昼食， **друг**（ドルーク）親友， **газ**（ガース）ガス， **водка**（ヴォートカ）ウォトカ， **пирожки**（ピラシキー）ピロシキ， **автóбус**（アフトーアス）バス， **Достоéвский**（ダスタイエフスキ）ドストエフスキー。

軟音記号は文字ではあるが、その前の子音が軟音であることを示す一種の記号にすぎず、固有の音をもっていない。そこでこれが語末にあっても同じことが起こる。

例 **обувь**（オーブウイ）履き物， **тетрадь**（チトラーチ）ノート， **дождь**（ドーフ）雨， **Обь**（オービ）オビ（シベリアの大河）， **князь**（クニャースイ）大公。

※無声化に似た逆の現象（有声化）も起こる。**無声子音 к, т, с**が濁音（**в**を除く）の前で対応の**有声子音 г, д, з**の音になるなどだ。

例 **вокзал**（ヴァクザール）ターミナル駅， **сдача**（ズダーチャ）おつり， **Тбилиси**（トビリースイ）トビリシ（グルジアの首都名）。

ただし **в**の前ではこの現象は起こらない。

例 **Москва́**（マスカアー）， **твой**（トヴォイ）君の， **До свидания**（ダスヴィダーニャ）さようなら。

I-3 母音と子音についての補足

① 母音の発音

oとy oの色々な音(力点のあるo, aと発音するo, あいまい音のo)を区別すること。

例 он(オー) 彼, окно́(アクノー) 窓, хоро́шо(ハラシッオー) 良い, Росси́я(ラスイーヤ) — (I-2①参照)。

yは日本語の「ウ」のようなあいまいな音ではなく、力点のないときも口をとがらせてはっきり発音する。

例 у́тро(ウトら) 朝, ту́да(トゥダー) あちらへ。

e, ё, э 似た音だが、eとэは対応する軟・硬母音、ёの音は「イオー；ヨー」で必ず力点がある(だからёの上には力点記号は書かない。また、ロシアの印刷物では通常ёはeと表記されるので要注意)。

例 Алексе́й(アリクエーイ) アレクセイ(男性の名前), газе́та(ガスィエータ), пе́чка(ピエーチカ), Алё́ша(アリヨージャ) アリヨージャ(Алексе́йの愛称), её(イヨー) 彼女の, экску́рсия(エクスクウーるスィア) 観光・見学。

И и Ъ Ми́ша(ミーシャ) ミーシャ(男性の名前 Михаи́лの愛称), инже́не́р(インジウニエーる) 技師。йは「イ」のような音だが、必ず母音のあとについて二重母音のような音になるので、半母音と呼ばれる。

例 Никола́й(ニカライー) ニコライ(男性の名前), ча́й(チャイ) お茶, музе́й(ムズィエーイ) 博物館。

Ы 「イ」の口構えで「ウ」を発音するような母音(詳しくは後述)。

例 сын(スウイヌ), мы(ムウイ), вы(ヴウイ) あなた, четы́ре(チトゥイーリ) 数字の4。

② 子音の発音

Зと**С** 対応する有・無声子音。зは[dz]にならないように注意。

例 зóнт(ズオースト) 傘, газе́та(ガスィエータ) 新聞, спáсибо(スプスィーバ) ありがとうございます。

Н nにあたる音。

例 наш(ナーシ) 私たちの, зда́ние(ズダーニ) 建物。

nが語末に来たときには特に注意。日本語の鼻音「ン」よりも「ヌ」の音になる。

例 вагón (ヴァグオーヌ) ワゴン, Пушкин (プーシキン), プーシキン (男性の姓), сын (スイヌ) 息子。

X のどの奥から出す強い音。

例 хор (ホー) コーラス, сахар (サーハ) 砂糖。

唇をすぼめないで、日本語の「ふ」とは違う。本書では「ふ」とルビを便宜上振ることがあるが、実際には、唇を横に引いて強く息を吐く《ク》の音に近い。練習では力強く《k》を発音する要領で《kh-ふ》と言ってみよう。

Ь これは硬音記号と呼ばれる。実際には音を持っていないで、音と音を区切る分離記号として用いられる。

例 съёмка (ス・イヨムカ) 撮影, субъект (スウア・イエー) サブジェクト(主体), съестъ (ス・イエー) 食べ尽くす。

なお、ьやなじみの薄い音のグループ ж, ш, щ については **I-4** で記す。

I-4 日本人のための発音のコツ

① 「“l”の発音は日本人の国民病だ」と言われるが・・・

英語の“l”の発音は日本人の国民病だと言われるが、ロシア語の“л”も日本人のウイークポイントだ。が、苦手な“л”の発音を克服するには処方箋がある――。

- ① 上下の歯を口内から外へ押し出そうとするとところを想像し、その際に **л-л-л-л** と発音してみる。
- ② 上歯と下歯で舌先を軽く噛んだままで **л** を発音する。
- ③ 舌の先端部を下歯に押しつけたまま言ってみる：**ла-ла-ла-ла**。(ラ-ラアル-ラ)。

д, т, з, с (ドゥ, トゥ, ズ, ス) と ц (ツ) の発音要領も同じだ。発音に際しては(特に日本語を母語とする人には)舌先を下歯に押し当てるのが推奨されている。これは軟音 **ль, дь, зь, съ** (リ, チ, ズイ, スイ) にも適用できる。

② т, д, з, с の軟子音 **ть, дь, зь, съ** を出すには

下歯の付け根、歯茎のところへ舌の先端を置いて、つけたままで舌の残りの部分を上下の歯の裏側全部に押しつけてみる。そうして **т, т, т, д, д, д** の音を出してみる。次に、舌先をそのままにして、少し唇を引いて(“スマイル”) **ть** (チイ), **ть, дь** (チイ), **дь** と言ってみる。重要なのは上記の舌先の位置だ。

さらに、дь とは異なる зь (ズィ) について。3 [z] という音は舌の先端を舌の歯の付け根にあてて、舌全体をなるべく平らにするような気持ちでズーと連続的に出せれば、ひとまず正しい。そのまま唇をスマイル形に横に引いて зь (ズィ) と言う。「ィ」は短く付け加える程度だ。それにやや長い「ィ」を加えれば зи (ズィ) の音になる(両者の違いのルビ表記は微妙で相対的なので要注意)。

対応の無声子音 съ (スィ) と си (スイ) も同じ要領で出す。

③ ж, ш, щ の音を出すには

ж を出すには、舌の先端を上に向けて浮かし(どこにも密着させないで)、舌の中央部を下げ、後部を上げ、息を強く出す(ジ)。コツは、上アゴのほうに向けた舌先を **どこにも接触させない** こと。唇は日本語の「オ」の発音のときのように丸くなるが、とがってはならない。ж は有声子音(濁音)で、対照的な無声子音(清音)は ш (シ) だ。гжо, гжу, ójó の組み合わせで練習するとよい。ш は кшу, кшо, úшú, óшó でコツをつかもう。

これに対し щ は、「シー、静かに！」の「シー」を力強く出した音に似ている。

④ « ы » の発音のコツ

ты (君)、мы (私たち) の « ы » のを出すには、利き手の親指を唇に対して水平に「への字」に折り曲げて、その「への字親指」を口中へ深く突き込み、それを軽く上下の歯で噛んで「イ」の音を出す。通常の「イ」ではなくて、「ゥイ」の音が出るだろう。このとき、笑顔のように唇を「横に引く」とよい。

なお、文字では жи / ши と綴られているところの実際の発音は « жы (ジウイ) / шы (シウイ) » となる*。

* 詳しく言うと、ж / ш は硬子音であり、その後に軟母音の и は発音出来ない。そこで硬母音の ы が発音されることになる。これは綴りと音が一致しない希な例だ。

I-5 フリガナの目安

① フリガナ (ルビ) に頼る前に

要注意! 文字を頼りに音を出そうとするのは間違いだ。そもそも音や発言を記録するために文字が出来た。始めに音ありきだ。だから本書による学習では、あくまでCDに吹き込まれた音声を優先させよう。先ずは聴いてみる。そして必要な際に、フリガナ(ルビ)で音を確かめる、という大原則を堅持しよう。フリガナはあくまで近似的である。とは言え、「ビヨウイン」と「ビョウイン」は違うものを意味する。前者は「美容院」、後者は「病院」。このように一定の機能は果たしえるものの、ルビに過剰な期待は禁物と心がけよう。

② 文字・音とそのフリガナ (ルビ) の例示

л ル, лу ルウ, ль リ。(カタカナでルビを振る)

р р, ру るウ, рь り。(平仮名で巻き舌のルビを振る)

жи ジウイ, жа ジャ, жу ジウ, жё = жё́ ジウオー。

ди ティ, дя́ (力点があるとき) チャー, (力点がない дя́ はチイ, 語末ではチャ)。

зи ズィ, зя́ (力点があるとき) ズャー, (力点がない зя́ はズィ, 語末ではズャ), си スィ, ся́ スャー, (力点がない ся́ はスィ, 語末ではスャ)。

ти ティ, ть́ チ, тя́ チャー, (力点がない тя́ はチイ, 語末ではチャ)。

ч チ, чи チィ, ча́ チャー, (力点がない ча́ は“チィ”, 語末では“チャ”)。

ф フ, фа ファ, фи フィ, фу フウ, фё́ フェー, фё́ フェー。

х っ, ха ハ, хи ヒィ, ху っウ, хó ホー, их イっ (фу と区別するため一部で平仮名を用いる。特に х [kh] の音を強調するために [っ] を使う)。

ш ッ, ша́ シャー, ши シウイ, шу ッウ, шё́ シェー, шó シウオー。

щ シ, ща́ シャ, щи シィ, щу シウ。

ы ムィ。この音は一瞬に発音されるので音引き (ウー) はあり得ないのだが、この音に力点がある場合は毎回ではないが、必要に応じて “ウー” と記す。

※本書ではこれらのルビは、個々の音の位置する前後関係によって全角と半角が入れ替わる場合もある。㊦ ся́ [スャ] ⇔ [スャ]

③ 特別の読み方をする子音

- ① **тс, дс** はそれぞれ **ц** と発音する。
- ② **класс, троллѐйбус, граммáтика, гру́ппа** などの単語の同じ2文字連続は、一つの音として発音する —— **с, л, м, п**。
- ③ **сегóдня, егó, когó, моегó, молодóго, весѐлого** の **г** は **в(ヴ)** と発音する。
- ④ **что, чтóбы, конѐчно** の **ч** は “ち” ではなくて **ш(シ)** と発音する。
- ⑤ **сча́стье** の **сч** の発音は **щ(シ)**。
- ⑥ 動詞二人称(ты)の変化語尾(читае**шь** なら **шь**)の **шь** は **ш** と発音される。
- ⑦ **здраввствуй, чувствовать, прадник, подно** の **в** や **д** は発音されない。
- ⑧ **легко́, лёгкий** の **г** は **х(フ)** と発音する。
- ⑨ **извѐстный** のように **стн** の子音結合では **т** の音を省いて **сн** と発音する = “**извѐсный** (イズヴィエースヌイ)” の発音になる。
- ⑩ **в го́роде, в шко́ле, на уро́ке, о до́ме** など前置詞と単語の組み合わせの場合は通常、前置詞とその次にくる語彙の語頭の音(ないしは音節)を続けて発音する。フリガナでは連続を示す下線を引いておく。ウゴーらヂエ, フシコーリエ, ナウろーキエ, アドーミエ。

II. 文法の初歩ミニマム

II-1 人称代名詞・名詞の性

① 人称代名詞

	単数	複数
一人称	я 私, 僕, 俺	мы 私たち
二人称	ты 君, お前, あんた*	вы 君たち, あなた方, 皆さん あなた(貴方, 貴女)**
三人称	он 彼, それ*** она 彼女, それ*** оно それ	они 彼ら, それら***

* ひとりの話し相手(二人称単数)が家族や友人など親しい間柄なら ты を,

** 丁寧に言うときはひとりの話し相手に вы を使う。その際でも, вы は文法上, 常に複数として扱われる。

*** 三人称の人称代名詞は, 人や動物だけでなく, 品物や物体, 概念などを指すときにも用いるので要注意。Это красивая картина. Она мне нравится. [これは美しい絵です。彼女(=それ)は私の気に入っています = 私は彼女(=それ)が好きです。] * картина(絵)は女性名詞単数形 = она。

② 名詞の「性別」

名詞は末尾の形から男性・女性・中性の3つに分かれる。

性	最後の文字	単数の単語の例	代名詞
男性	子音	студент, журнал	он
	-й	чай, музей	
	-ь	словарь*, преподаватель	
女性	-а	студентка, газета	она
	-я	семья, Япония	
	-ь	тетрадь*, мать	
中性	-о	окно, письмо**	оно
	-е	море, воскресенье	

* ьで終わる名詞は多くはないが, 男性か女性かは個別に覚える必要がある。

** имя(名前), время(時間)など語末が-мяで終わる中性名詞もあるが, 数は十個しかない。

II-2 形容詞・形容詞的代名詞

形容詞と同様に所有代名詞、指示代名詞なども名詞を修飾（形容）する機能をもっているため、形容詞的代名詞と呼ぶ。これらはすべて修飾する名詞の性と数に合わせて形が変わる。

	вкусный	хороший	этот	мой
男性	вкусный суп	хороший сын	этот дом	мой отец
女性	вкусная вода	хорошая водка	эта книга	моя мать
中性	вкусное вино	хорошее молоко	это письмо	моё место

※複数形には性の区別がなく、同一のものが用いられる—— вкусные, хорошие, эти, мой。

例 эти мой хорошие студенты и студентки = これらの私の良き男子学生達と女子学生達

II-3 格変化とは

ロシア語の名詞や形容詞は文中の役割に応じて変化する。これを格変化という。例文を見てみよう。

Это профессор.	これ(こちら)は教授です。〔主格〕
Это машина профессора.	これは教授の車です。〔生格〕
Я пишу профессору.	私は教授に手紙を書いています。〔与格〕
Я знаю профессора.	私は教授を知っています。〔対格〕
Он был профессором.	彼は教授でした。〔造格〕
Я говорю о профессоре.	私は教授について話しています。〔前置格〕

上の профессор を見ればわかるように、名詞は文の中での役割に応じて語末の形が変わる。日本語で助詞(テニヲハ)が演じる役割を、ロシア語では名詞の語末変化が担うのである(格変化)。ロシア語には6つの格がある。助詞にあたるもの(前置詞)もあり、格と組み合わせさせて様々な意味を表す。6つの格は**主格**、**生格**、**与格**、**対格**、**造格**、**前置格**と呼ばれる(上の例文はこの順——「は、の、に、を、で、について」)。最後の前置格の意味は、ともに使用される前置詞に依存する。造格は「道具格」の意味で「で」だが(「ナイフで切る」)、ここには「～であった」と言うときに使う例を挙げてある。

II-4 動詞の特徴

① 動詞の記憶法のポイント・力点の3つのタイプ

動詞の力点3タイプを整理しておくことで記憶の支えになる。が、その前に大前提に触れておこう。大多数の動詞は **чита́ть** (読む) か **говори́ть** (話す) の人称変化式(それぞれⅠ式、Ⅱ式)に分けられる。言い換えるとそれぞれが、――

Ⅰ式 [-E変化] я читаю, ты читае**шь**, он/она чита**ет**, мы чита**ем**, вы чита**ете**, они читаю**т**.

Ⅱ式 [-И変化] я говорю, ты говори**шь**, он/она говори**т**, мы говори**м**, вы говори**те**, они́ говори**́т**.

――に分けられる。(後述の живё**шь**, живё**т**... は「E変化」のヴァリエーション)

次に、力点の観点から整理すると、圧倒的多数の動詞の力点は、 a) b) c) の3パターンに分類される。すなわち――

a) 現在変化するときの力点が常に語幹と同じになる。

― чита́ть がこのタイプ → чита́+ю.
я чита́ю, ты чита́ешь... они́ чита́ют.

b) 力点が常に人称変化の語尾母音にある。

― говори́ть がこのタイプ → говор+ю́.
я говорю́, ты говори́шь... они́ говори́́т.

c) 一人称 я 以降の, ты からは, 力点が一つ前の母音に移る。

― смотре́ть (見る) がこのタイプ → смотр+ю́.
я смотрю́, ты смóтришь... они́ смóтря́т

※ご覧のように、すべてが無秩序というものではない。Ⅰ、Ⅱ式と共に、a) b) c) のタイプを意識して動詞を整理するとよい。

不規則動詞以外は、я, ты, они の人称変化形さえ覚えれば、現在変化はほぼすべて言えることになる。

*本書では必要に応じて、会話での頻度の高い я (私) ты (君) вы (あなた, あなた方) の人称変化を挙げる。人称代名詞は「僕」「あなた」「貴方」などの表記も併用した。

② 身近な動詞 **жить** (住む/生きる), **мочь** (出来る), **хотеть** (欲する)

本書で頻度の高い**変則動詞** **жить**, **мочь**, **不規則動詞** **хотеть** の変化を表にしておく。**жить** の現在変化には -в が加わる, また **мочь** のように, 不定形語尾が -ть ではなくて -чь となる動詞も一部ある。

	жить	мочь	хотеть
я	живу́	могу́	хочу́
ты	живёшь	можёшь	хочёшь
он	живёт	может	хочет
мы	живём	можем	хотим
вы	живёте	можете	хотите
они́	живу́т	могу́т	хотя́т
命令形	живи́ (те)	無し	無し
過去形 он	жил	мог *	хотёл
она́	жила́	могла́	хотела́
они́	жи́ли	могли́ **	хотели́

* 例外的過去形。 ** 力点が она や оно, они で移動するタイプもある。

- ① **変則動詞**とは言えど, ここに挙げた動詞変化の基本は I 式 (-E 変化)。
- ② **不規則動詞**にも変化に法則性はある。 **хотеть** の場合, 単数では I 式型の変化 (-E) をし, 複数では II 式型変化 (-и) になる。

③ -СЯ 動詞

-СЯ 動詞の人称変化と意味を整理しておこう。

	занимáться	учíться
я	занимáюсь	учúсь
ты	занимáешься	úчишься
он	занимáется	úчится
мы	занимáемся	úчимся
вы	занимáетесь	úчитесь
онí	занимáются	úчатся
命令形	занимáйся (занимáйтесь)	учíсь (учíтесь)
過去形 он	занимáлся	учíлся
она́	занимáлась	учíлась
онí	занимáлись	учíлись

通常の動詞のうしろに -ся (-сь) がついた形がある (СЯ 動詞と呼ばれる)。変化自体は通常のものと変わらないが、語末が子音だと -ся がつき、母音だと -сь がつく。-ть ся, -тся は (ца) と発音される。

-сяの意味・機能はいくつかあるが、主なものは他動詞を自動詞にすることである。ある種の他動詞に -ся がつくと、その動詞は自動詞となる。

☞ начинáть 始める ⇔ начинáться 始まる。

кончáть 終わる ⇔ кончáться 終わる。

例 Профессор начинáет лéкцию. 教授が授業を始める。

Лéкция начинáется. 授業が始まる。

「自動詞化」では説明のつかないものもあるが、詳細は割愛する。

учíться は「(学校などで) 学ぶ, 就学する, (熱心に, ぶまじめに) 学ぶ」などの意味である。занимáться も「学ぶ」の意味を持つが、「従事する, 取り組む」のニュアンスが濃い。

④ 命令形の作り方

文法上「命令形」と言うけれど、外国人が用いるときのそれは実態上「依頼形」が圧倒的だ。作り方は、現在形変化の二人称単数形 ты の形から語尾 -ешь / -ишь を省いて **-й/-и** を加える (ты「君は」に対する場合)。**вы**「あなたは、皆さんは」に対する場合は **-йте/-ите** のように **те** を加える。

чита́ть, говори́ть, улыба́ться (微笑む), учи́ться (学ぶ) の例で見てみよう。

чита́-ешь → чита́й, чита́йте (母音の後には **й** をつける)

говори́-ишь → говори́, говори́те (子音の後には **и** をつける)

у́ч-ишься → учи́сь, учи́тесь / улыба́-ешься → улыба́йся, улыба́йтесь

もちろん覚えなければならない不規則動詞もある：

пить (飲む) → пей, пейте. / есть (食べる) → ешь, ешьте.

以上が基本。必要に応じて辞書で確認するとよい。だが深入りは無用。実際に命令形が用いられる動詞は数限られているし、命令形変化がわからないときは、(я) **прошу́** + [動詞不定形] の組み合わせで「～するようお願いします」と言えばよいからだ。→ Прошу́ говори́ть по-ру́сски. (ロシア語で話してください。≡ Говори́те, пожа́луйста, по-ру́сски.)

⑤ 動詞過去形の作り方

動詞過去形は、主語の性と数によって、4通りに形を変える。過去形を作るには、不定形の語末が -ть なら、それを取り除き、-л (男性)、-ла (女性)、-ло (中性)、-ли (複数) をつける。де́лать (する)、рабо́тать (働く)、отдыха́ть (休む)、бы́ть (いる、ある) の例で見てみよう。

	主語	де́лать	рабо́тать	отдыха́ть	бы́ть
単数	男性 он	де́лал	рабо́тал	отдыха́л	бы́л
	女性 она́	де́лала	рабо́тала	отдыха́ла	была́*
	中性 оно́	де́лало	рабо́тало	отдыха́ло	бы́ло
複数	共通 они́	де́лали	рабо́тали	отдыха́ли	бы́ли

* бы́ть の場合のように過去形で力点が移動する動詞がある。

6 動詞の未来形

1 動詞 **быть** の未来形

動詞の現在形と未来形は、主語の人称と数によって形を変える。動詞 **быть** の未来形は次の表のような変化をする。

я	бúду	мы	бúдем
ты	бúдешь	вы	бúдете
он (онá, онó)	бúдет	онí	бúдут

- Где вы бúдете зáвтра? 明日あなたはどこにいますか。
- Зáвтра я бúду на рáботе. 明日私は職場にいます。

2 動詞の未来形

быть の未来形は、上に示されたように、それとしての意味 (be 動詞「ある・いる」) をもつが、助動詞のような働きもする。すなわち、これに動詞不定形 (不完了体) をつけると、その (不完了体) 動詞の未来形となる。

- Где вы бúдете жить в Росси́и? Я бúду жить в Москвѐ.
あなたはロシアではどこに住みますか。私はモスクワに住みます。
- Что ты бúдешь дѐлать зáвтра? Зáвтра я бúду отдыхáть дóма.
明日は君何をするつもりだい。明日は僕はうちで休むよ。

3 仮定法 **если бы** ～ 「もし～だったならば」

仮定法の構文 «**если** ～ (もし～なら)» が単なる条件を示すのに対し、«**если бы** ～» は、現実に反する条件を示し、主文はその結果実現しない状況を示す。主文・副文とも、動詞は実際の時制にかかわらず、過去形となる (通常は主文の動詞の前後に助詞 **бы** を加える)。

- Ёсли зáвтра бúдет хоро́шая погóда, мы поѐдем на экску́рсию.
もし明日晴天なら、私たちは遠足に出かけます。
- Ёсли бы зáвтра бы́ла хоро́шая погóда, мы поѐхали бы на экску́рсию.
もし明日晴天だったなら、私たちは遠足に出かけられたでしょうに (悪天候で出来ない)。
- Ёсли у меня́ бúдет вре́мя, я поѐду в Киото.
もし私に時間が出来るなら、私は京都に行くでしょう。
- Ёсли бы у меня́ бы́ло вре́мя, я поѐхал бы в Киото.
もしも私に時間があつたなら、私は京都へ出かけたでしょうに (時間がなくて行けない／行けなかった)。

7 動詞の完了体と不完了体の一般的な意味

ロシア語の動詞には完了体・不完了体の2つの形がある。同じ動作を二通りにとらえるからである。читать [不完] (読む) と прочитать [完] (読み切る・終える) の例で比べてみよう。

○ Вчера я читал роман.

昨日私は長編小説を読んだ(読んでいた)。

○ Вчера я прочитал роман.

昨日私は長編小説を読み終えた(読み切った)。

不完了体は一般的事実(動作)の有無を示す場合や、継続、反復を意味する場合などに用いられる。完了体は具体的な1回の動作に関してそれをひとつのこととしてとらえ、開始、終了を意味する場合や、終了の結果を指す場合に用いられる。したがって完了体は現在時制を示すことができず、現在形の変化をした場合には未来を意味する。

例 Завтра я прочитаю роман. 明日私は長編小説を読み終える(読み切る)

このように、動詞の体の意味と用法はけっこう複雑だが、多数の用例によって徐々に習得することは可能だ。

8 運動の動詞——定動詞と不定動詞

運動(移動)の動詞と呼ばれるものには定動詞と不定動詞の二種類ある。

	徒歩で移動する	乗り物で移動する	走って移動する
定動詞	идти́	ехать	бежать
不定動詞	ходить	ездить	бегать

定動詞はあるとき、ある方向に移動して(向かって)いることを表し(進行形に類似)、不定動詞は不定の方向に移動していること、またはその動作が繰り返されることを表す。ロシア語ではこれらの動詞は対をなすと考えられているが、日本語では別の言葉を使ってその状況を表すこともある(たとえば、徒歩で「行く」と「通う」)。同じ「行く」「通う」でもバスや電車など乗り物を使うときは ехать と ездить でその違いを具体的に表す。

徒歩による動作の特徴を идти́ / ходить の用例で見よう ——

○ Сейчас дети идут в школу.

今子供達は学校へ歩いて行く(向かう)ところだ。

- Каждый день дети х́одят в шко́лу.
毎日子供たちは徒歩で学校に通っている。
- Ребе́нок идёт в туалёт.
子供はトイレに歩いて行く(向かう)ところだ。
- Ребе́нок уже́ х́одит.
子供はもう歩いている(=ひとりで歩ける)。

次により物を使って移動する эхать と эздить の用例(直訳) ——

- Куда вы едете сейчас ?
今どちらへ行く(向かう) ところですか。
- Сейчас я еду на рабо́ту. Каждый день я езжу на рабо́ту на метро́.
いま職場へ行くところです。私は毎日地下鉄で職場に通っています。

そして定動詞 бежа́ть と不定動詞 бега́ть の比較 ——

- Де́ти бегу́т в спо́ртза́л.
子供達は体育館に走って向かっている。
- Дети бега́ют в спо́ртза́ле.
子供達は体育館で走り回っている。

идти́ / ходи́ть の例で定／不定動詞の使い分けを整理してみよう。

歩く動作	定／不定	日本語で言うと	動作の方向
<u>идти́</u>	定動詞	歩いて向かう	一定 ⇨
<u>ходи́ть</u>	不定動詞	行ってくる 通う 歩き回る 能力	往復 ⇄ 反復 / 習慣 ⇄ ⇄ 不定 ∪ ∪ 歩ける ⇄ ∪ ⇨

II-5 数字をとまなう表現法の基本

① 数詞一覧表 (参考)

個数詞		順序数詞			
0	но́ль (нуль)	нулево́й	100	сто	со́тый
1	оди́н	пе́рвый	101	сто оди́н	сто пе́рвый
2	два (две)	второ́й	105	сто пять	сто пяты́й
3	три	тре́тий	200	двэ́сти	двухсо́тый
4	четы́ре	четве́ртый	300	триста́	тре́хсо́тый
5	пять	пяты́й	400	четы́реста	четыре́хсо́тый
6	шесть	шесто́й	500	пятьсо́т ***	пятисо́тый
7	семь	седьмо́й	600	шестьсо́т ****	шестисо́тый
8	во́семь	восьмо́й	700	семьсо́т	семисо́тый
9	де́вять	девяты́й	800	восемьсо́т	восьмисо́тый
10	де́сять	десяты́й	900	девяты́со́т	девятисо́тый
11	оди́ннадцать *	оди́ннадцаты́й	一 千	ты́сяча	ты́сячны́й
12	двена́дцать	двена́дцаты́й	一 万	деся́ть ты́сяч	деся́титы́сячны́й
13	трина́дцать	трина́дцаты́й	百 万	миллио́н	миллио́нны́й
14	четы́рнадцать	четы́рнадцаты́й	十 億	миллиа́рд	миллиа́рдны́й
15	пятна́дцать	пятна́дцаты́й	一 兆	триллио́н	триллио́нны́й
16	шестна́дцать	шестна́дцаты́й **			
17	семна́дцать	семна́дцаты́й			
18	восемна́дцать	восемна́дцаты́й			
19	девятна́дцать	девятна́дцаты́й			
20	два́дцать	два́дцаты́й			
21	два́дцать оди́н	два́дцать пе́рвый			
30	три́дцать	три́дцаты́й			
40	со́рок	сороково́й			
50	пятьдеся́т *	пятидеся́тый			
60	шестьдеся́т **	шестидеся́тый			
70	се́мьдесят	семидеся́тый			
80	во́семьдесят	восьмидеся́тый			
90	девяно́сто	девяно́сты́й			

*дцa はすべて「ッア」と発音。

**カ点のない ше は「シウ」。

*пятьдеся́т (50) の発音は「ピチイスヤート」。

**шестьдеся́т (60) は「シウизチイスヤート」。

***пятьсо́т (500) は「ピツツオート」。

****шестьсо́т (600) は「シウизノート」。

② 数詞と名詞

○ Я покупаю (один) билет / два билéта / пять билéтов /.

私は切符を 1 (2/5) 枚買うところです。

○ Каждый день я работаю один час / два часа / восемь часов.

毎日私は 1 時間 / 2 時間 / 8 時間 / 働きます。

個数詞 (主格およびそれに等しい対格) が名詞と結合する場合, 1 なら名詞は単数主格, 2, 3, 4 なら単数生格, 5 以上なら複数生格となる。

1	один *	час	ру́бль	одна́	мину́та	ты́сяча
2	два **	часá	рубля́	две	мину́ты	ты́сячи
3	три	〃	〃	три	〃	〃
4	четы́ре	〃	〃	четы́ре	〃	〃
5	пять	часо́в	ру́блей	пять	мину́т	ты́сяч

* 1 が中性名詞と結合する場合は одно となる。одно письмо (一通の手紙)。

** 2 が男性および中性の名詞と結合する場合は два, 女性名詞のときは две。

21 (два́дцать один) 以上の複合数詞 (2 つ以上の個数詞からなる数詞) につく単位は, 最後の数詞に合わせる (たとえば 123 ルーブルなら сто два́дцать три рубля́, 126 ルーブルなら сто два́дцать ше́сть рубле́й)。

③ 大きな数字・値段

1 大きな数字は三桁で区切られる

213	двéсти трина́дцать	5.000	пять ты́сяч
756	семьсо́т пятьдеся́т шесть	60.000 (6 万)	шестьдеся́т ты́сяч
984	девяты́со́т во́семьдеся́т четы́ре	473.500* (47 万 3 千 5 百)	четы́реста се́мьдеся́т три ты́сячи пятьсо́т

* 大きい数字は通常, 点 (コンマではない) で 3 桁ずつに区切って書かれる (新聞などでは区切らないケースもある)。

2 万の単位に注意

すでに上で顔を出した「万」の付く単位には特別な注意が必要だ。ベテラン通訳者でも瞬時の和露単位切り替えに手を焼くほどだ (**II-5 ①**, 数詞一覧表を参照)。単位としての 10 万は сто ты́сяч, 1 千万 де́сять миллио́нов, 1 億 сто миллио́нов, 100 億 де́сять миллиа́рдов。

例 11 万 сто десять ты́сяч, 2 百 34 万 два миллио́на три́ста со́рок ты́сяч, 4 千 5 百 67 万 со́рок пять миллио́нов ше́стьсо́т се́мьдесят ты́сяч, 8 億 2 千 3 百 45 万 во́семьсо́т два́дцать три миллио́на че́тыреста́ пятьдесят ты́сяч 等々。
こうした大きな数量を細々と厳密に言わなくても用が足りる場合、ロシア人は副詞 **примéрно** (ほぼ、およそ) を使う。

- Ско́лько жи́телей в э́том го́роде?
この都市の住民は何人ですか。
- В э́том го́роде примéрно* миллио́н двéсти ты́сяч жи́телей。
この都市の住民はおおよそ 120 万人です。

* примéрно の同意語 **приблизительно** を用いてもよい。

3 値段はいくら？ 動詞 **сто́ить** (値段が) ～する

「これおいくらですか」と値段を問うときは **Ско́лько это сто́ит?** と言う。動詞 **сто́ит** の不定形は **сто́ить** [不完] で、単数現在形は **сто́ит**、複数形は **сто́ят**。過去形は 男 **сто́ил**、女 **сто́ила**、中 **сто́ило**、複 **сто́или** になる。

- Ско́лько сто́ит э́то пальто́?
このオーバーコートはいくらですか。
- Оно́ сто́ит пятьдесят две ты́сячи рублёй。
それは 5 万 2 千ルーブルです。
- Ско́лько сто́ят э́ти часы́*?
この時計はいくらですか。 *часы́ (時計) は複数形。
- Они́ сто́ят сто девяно́сто три ты́сячи иен*。
それは 19 万 3 千円です。 *日本円 1 円は女性形名詞 **и́ена**。
- Э́та маши́на сто́ила три миллио́на три́ста ты́сяч иен。
この車は 3 百 30 万円しました。
- Э́то прибли́зительно три́дцать три ты́сячи до́лларов*。
それはおおよそ 3 万 3 千ドルです。 *1 ドルは男性形名詞 **до́ллар**。

4 年齢や生年月日・日付を言う

1 ～は何歳ですか？ Сколько ~ лет?

- Сколько вам * лет? あなたはおいくつですか。
- Мне тридцать лет **. 私は 30 歳です。
- Сколько тебе лет? 君は何歳？
- Мне двадцать один год **. 僕は (私は) 21 歳。

*「誰々は何歳です」のように年を言うとき、「誰々」は**与格形**(誰々に)にされる(я → мне 私に, ты → тебе 君に, он → ему 彼に, она → ей 彼女に, мы → нам 私たちに, вы → вам 貴方に, они → им 彼らに)。直訳すると「誰々には～歳です」。

**年を言うとき, год (年, 1 歳) の複数生格形は лет (相手に年を尋ねるのはあまり良くはないが)。

- Сколько ему лет? 彼はいくつですか？
- Ему пятьдесят шесть лет, а ей сорок два года.
彼は 56 歳で、彼女は 42 歳です。

2 月日の言い方

- Какое сегодня число? 今日は何日ですか。
- Сегодня шестое июля. 今日は 7 月 6 日です。

日付を言うときは順序数詞の中性形を使う(「日」число が中性名詞なので)。月は日の後ろに生格(～月^の)でつける。例)шестое число июля 7 月 6 日。会話では число [主] は省かれる。

副詞句(～月～日に)にするときにはこの順序数詞を生格にする。会話では числа [生] は省かれる。

- Когда у вас день рождения? あなたの誕生日はいつですか。
- У меня день рождения двадцать пятого мая.

私の誕生日は 5 月の 25 日です。

※ 順序数詞 **пятый**「五番目」の生格形「五番目の **пятого**」の変化末尾の「г」は「в」と発音される → «Пят-та?」。

「私は 4 月 24 日生まれです」は、動詞 родиться (生まれる) を使うと次のようになる(過去形)。

- [男性] Я родился двадцать четвёртого апреля.
- [女性] Я родилась двадцать четвёртого апреля.

3 日付にまつわる主格と生格の用法の対比

○ Как^ого числ^а вы приехали в Япо́нию?

日本においでになったのはいつ(何月何日のこと)でしたか。

○ В Япо́нию я приехал **пе́рвого** января́.

日本に来たのは1月1日です。

注) приехал(и) ← приехать (乗り物で) 来る, 到着する, やってくる。

〔主〕 Как ^о е числ ^о се́годня? * 今日は(何月 <u>の</u>)何日ですか。		〔生〕 Как ^о го числ ^а ? 何月 <u>の</u> 何日に(<u>のこと</u>)ですか。	
1.01	пе́рвое января́	1.01	пе́рвого января́
2.02	второ́е феврал ^я	2.02	второ́го феврал ^я
3.03	тре́тье ма́рта	3.03	тре́тьего ма́рта
4.04	четве́ртое апрэ́ля	4.04	четве́ртого апрэ́ля
5.05	пя́тое ма́я	5.05	пя́того ма́я
6.06	шесто́е ию́ня	6.06	шесто́го ию́ня
7.07	се́дьм ^о е ию́ля	7.07	се́дьмого ию́ля
10.08	деся́тое а́вгуста	10.08	деся́того а́вгуста
18.09	восемна́дцатое сентяб ^{ря}	18.09	восемна́дцатого сентяб ^{ря}
20.10	двадцáтое октяб ^{ря}	20.10	двадцáтого октяб ^{ря}
21.11	два́дцать пе́рвое нояб ^{ря}	21.11	два́дцать пе́рвого нояб ^{ря}
30.12	тридцáтое декаб ^{ря}	30.12	тридцáтого декаб ^{ря}

* се́годня (今日) の “г”の発音は “в” [一のVの3参照]。

4 西暦年の表現

西暦年を表現するには、最後の数詞だけを順序数詞にすれば、全体が順序数詞になる。

- Когда вы родились? お生まれはいつですか。
- Я родился 28 ноября 1978 (ты́сяча де́вятьсо́т се́мьде́сят восьмо́го го́да*. 1978年11月28日です。

*восьмой год の生格形は восьмого го́да.

- В како́м го́ду** роди́лся ваш о́тец?***
お父さんは何年生まれですか。
- Он роди́лся в 1941 (ты́сяча де́вятьсо́т со́рок пе́рвом) го́ду.
1941年生まれです。

** в како́м го́ду? (何年□) ← како́й год (何年) の前置格形。

*** ваш あなたの о́тец お父さん。

- Моя́ сестра́**** роди́лась в 2015 (две ты́сячи пята́дцатом) го́ду.
私の姉(妹)は2015年生まれです。

**** моя́わたしの сестра́ 姉(妹)。「私の兄(弟)」は мой брат.

5 時間の表現

1 大まかな 1 時台, 2 時台という言い方

時刻をたずねるときは Ско́лько вре́мени? / Кото́рый час? (何時ですか) と言う。

大まかに答えるときは、12 時を起点にして 1 時間ごとに区切った言い方をする。つまり 12 時過ぎは пе́рвый (час) 1 番目の (時), 5 時過ぎなら ше́стой 6 番目。11 時から 12 までの時間帯 (11 時過ぎ, 11 時台) は двена́дцатый 12 番目の (時) となる。要は、「～世紀」の呼び方のように、ひとつ多い数になる。素早く反応するには練習が求められる。

- Сейчас второ́й час. いま 1 時過ぎ (1 時台) です。
- Сейчас де́вятый час. いま 8 時過ぎです。

2 二通りの時刻の表現方法

「10 時に」、「12 時 10 分に」などのように時の副詞句 (いつ) として言うとき、正時 (「11 時に」「12 時に」など) 以外は、**1)** 日常会話で用いる形と **2)** 公的な言い方 (ラジオテレビの時報や駅・空港などでの発着時刻のアナウンスなど) の二通りがある。

Лекция начинается		レクチャーは～時 (～分) に始まります。
в 12.00	1) в* двенадцать часов. *в + 対格の組み合わせ。夜中の 12 時は普通 0 時 (ноль часов) と言う。	
в 12.10	1) в десять минут первого*. *первый час の生格 первого часа (1 時台の) を用いる。часа は省く。 2) в двенадцать часов десять минут.	
в 1.00	1) в час.* *1 時のときは один час の один を省く。	
в 2.05	1) в пять минут третьего*. *третий (3 番目) の生格は третьего になる。 2) в два часа пять минут.	
в 2.15	1) в* четверть третьего. *четверть は 4 分の 1=15 分。これの前の в は省略されることもある。 2) в два часа пятнадцать минут.	
в 2.30	1) в* половине третьего. *これは в + 前置格の表現。половина は「半, 半分, 2 分の 1」。в половине は「半に」 2) в два часа тридцать минут.	
в 5.00	1) в пять часов. (正時 5 時に)	

※下の表を見たほうがわかりやすいが、30 分過ぎ以降は без (何分前) + 生格を使い、時刻を示す数は次の正時 (個数詞) となる。数詞の生格を知らなければ、正確な表現はできないわけだが、**пять – без пяти (минут)**、**десять – без десяти**、**четверть – без четверти**、**двадцать – без двадцати** だけ知っておけば、実生活では困らない。その際 *минут* は省いても差し支えない。

Лекция кончается			レクチャーは～時 (～分前) に終わります。
7.40	без двадцати (минут) восемь	8 時 20 分前に	
8.45	без четверти девять	9 時 15 分前に	
9.50	без десяти десять	10 時 10 分前に	
10.55	без пяти одиннадцать	11 時 5 分前に	

3 おおよその時間を表す

3 時過ぎ *четвёртый час*, 3 時過ぎに *в четвёртом часу*, 6 時過ぎ *седьмой час*, 6 時過ぎに *в седьмом часу* という大まかな言い回しは既出。

さらに「～ほど、頃に」の言い方がある。 *Вчера я читал роман два часа.* (昨日僕は長編を **2時間** 読んだ。) ここでは補語 *два часа* は対格だ。個数詞と名詞の順序を入れ替えると「おおよそ～ほど、約～」という相対的な時間表現が出来る。 *Вчера я читал роман часа два* (昨日僕は長編を **2時間ほど** 読んだ)。 「**8時間**」なら ***восемь часов*** (*часов* は *час* の複数生格)。「**8時間ほど**」なら同じく語順を入れ替えて ***часов восемь*** にする。

また、*Лекция начинается в два часа* (レクチャーは **2時** に始まります)。を「**2時頃**に」にするなら、*в два часа* の語順を入れ替えて、***часа в два*** とする (*часа два* の間に前置詞 ***в*** が割って入る)。 ⇨ *Лекция начинается часа в два* (レクチャーは **2時頃** に始まります)。「**8時に**」なら ***в восемь часов***、「**8時頃に**」なら ***часов в восемь*** と言う。

付記 本書で用いた略号・記号および文の表記法

① 略号・記号

〔動詞不定形〕 人称変化する前の動詞の原形を意味する

〔完〕 完了体 / 〔不完〕 不完了体

〔無人述〕 無人称述語 *

〔無人動〕 無人称動詞

* 主語 (人称) のない文を〔無人称文〕と呼ぶ。そして無人称文の述語になる部分を〔述語副詞〕と呼ぶ。つまり、*Здесь холодно.* (ここは寒い) のような無人称文の〔*холодно* 寒い〕の部分を〔述語副詞〕ないしは〔無人称文の述語〕と呼ぶが、本書では略して〔無人述〕とする。同じく、無人称文の動詞となるものを〔無人動〕とする。

〔疑問代〕 疑問代名詞

〔挿〕 挿入語

〔述〕 述語

〔指小〕 指小語

〔比〕 比較級

〔主〕 主格 / 〔生〕 生格 / 〔与〕 与格 / 〔対〕 対格 / 〔造〕 造格 / 〔前〕 前置格

※ 名詞、形容詞、形容詞短語尾形、動詞過去形等、一切の性と数については以下の表記を用いた —— (男) 男性形 / (女) 女性形 / (中) 中性形 / (単) 単数形 / (複) 複数形

(男)(女)(中) はそれぞれ単数の男性形、女性形、中性形であるが、複数形と対置させて単数形を記す場合には (男) の記号を用いる

〔□〕口語・会話体の語彙・表現

《慣用》決まり言葉、慣用表現の類

◆ 語句の説明・解説／㊦ 関連語句・表現

㊧ 英語での同意表現・語句

《←》は派生・由来源を示す。／例文や具体例は㊨で示す。

☞は参照を促す。／《*》や《* 》, 《※》は注意ポイントや脚注を示す。

② 文の表記法

1 “！”や“？”

ロシア語会話文で記される“！”や“？”は、時として日本語の“！”や“？”以上の意味を持つことがある。例えば、日本語の“！”は驚きを表すが、ロシア語の“！”は驚き以外にも、エモーショナルな気持ちを伝える。そのため、本書の会話文では、“！”や“？”の表記がロシア語と日本語訳とで一致しない箇所があるが、その場合でもロシア語と日本語訳のニュアンスは同一であると断っておく。

2 男性形・女性形の使い分け

一人称単数(私)や二人称単数(君/あなた)の性によってロシア語で男性形・女性形の使い分けが必要な場合は、短文の場合は両者を併記するが、それ以外は主として男性形(女性形)で示すことにした。

例 Я понял(а)。

これは、[男性が言う場合は] Я понял。[女性が言う場合は] Я поняла。という文を上記のように女性形を()に入れて表記したものだ。女性形に力点が移動する場合はそれも示す。

3 語順について

本書は何よりも、ロシア語ネイティブの会話を出発点とした画期的なロシア語学習者向け教本である。それゆえに、いくつかの箇所においては会話上での関連さを優先して、ロシア語の語順を、ニュートラルで平凡な語順ではなく特殊具体的な「倒置法的」語順としている。しかしながら、ロシア語は日本語と同じく語順がかなり自由であり、イントネーションが鍵を握る会話体においては入れ替えも大いに可能なので、本書のロシア語文の語順を変えて発話するのは、微妙なニュアンスの差異は生じ得るものの、基本的な意志疎通には問題ない。

Формулы устной речи для
повседневного общения

I

声をかける

1-01 挨拶をする(1) ～朝昼晩いつでも

2
01

□ 001 こんにちは。
Здра́вствуйте!

A: **Здра́вствуйте!**

ズドラ-ストツイ

B: **Здра́вствуйте!**

ズドラ-ストツイ

A: こんにちは。

B: こんにちは。

ポイント

朝、昼、晩いつでも使われる最も一般的な挨拶。主に目上の者、知人、または複数の相手に対して使われる。

□ 002 こんにちは。
Здра́вствуй!

A: **Здра́вствуй! Как твой дела́?**

ズドラ-ストツイ

カー

トワイ

チラー

B: **Здра́вствуй! Всё в порядке. Спасибо.**

ズドラ-ストツイ

ズイヤー

ルバ

ワヤトキエ

スバシヨバ

A: こんにちは。調子はどう？

B: こんにちは。ええ、いたって順調よ。ありがとう。

ポイント

Здра́вствуй よりも平易な言い方。知人や親しい者の間で使われる。**Как твой дела́?** は「調子は？」の意味。**Как дела́?** はさらにくだけた表現。**Всё в порядке.** は直訳だと「すべてがうまくいっている」の意。「おかげさまで」に近い。

□ 003 こんにちは。
Приве́т!

A: **Приве́т! Ты куда́?**

プリヴィエト

トイ

クウダー

B: **Приве́т! Я по дела́м.**

プリヴィエト

ヤー

パチラーム

A: やあ、こんにちは。どこへ行くの？

B: あー、こんにちは。ちょっと用事がある。

ポイント

日常挨拶の中でも最もくだけた表現。老若男女問わず使うことができるが、特に若者同士、友人同士、または家族の中で用いられる。「やあ!」や「よお!」のニュアンスがある。

◆ **куда́** どこへ。 **по дела́м** 用事で。



□ 004 おはようございます。《朝～午前中》
Доброе утро!

A: **Доброе утро!**

ドーブライ ウートラ

B: **Доброе утро!** Погода сегодня просто чудо.

ドーブライ ウートラ Погода Сивуодня Аруста Чюдэ

A: おはようございます。

B: おはようございます。今日の天気はまさに絶好ですね。



ポイント **сегодня** の “го” は “во” と発音する。

◆ **погода** 天気。**сегодня** 今日。**просто чудо** まさに絶好だ。

□ 005 こんにちは。《正午～夕方》
Добрый день!

A: **Добрый день!** Вам помочь?

ドーブライ チェニ ヴァーム パモーチ

B: **Добрый день!** Спасибо, я сама.

ドーブライ チェニ スпасибо ヤー Сама

A: こんにちは。お手伝いしましょうか。

B: こんにちは。ありがとうございます、自分でできますから。



ポイント ◆ **помочь** [完] [与] を助ける、を手伝う。**вам** は **вы** の与格形。**Спасибо**。ありがとう (ございます)。○ **сам** / ⊖ **самá** / ⊕ **са́ми** / 自分で。

□ 006 こんにちは。《夕方～夜》
Добрый вечер!

A: **Добрый вечер!**

ドーブライ ヱィエーチる

B: **Добрый вечер!** Сегодня так резко похолодало.

ドーブライ ヱィエーチる Сивуодня Так Риеーカ П'ハラダーラ

A: こんにちは。

B: こんにちは。今日はまったくひどく冷えますね。



ポイント ◆ **так** 実に、まったく。**резко** ひどく。**похолодало** [完] 冷えた、寒くなった。

1-03 出迎える(1)

3
01

□ 007 ようこそ、いらっしゃいました。
Добрó пожаловать!

A: **Добрó пожаловать!**

ダアロー バジャーラヴァテ

B: **Спасибо, что вы меня встретили.**

スワイバ ヲ ヲイ ミニャー ヌトリエーチリ

A: ようこそ、いらっしゃいました。

B: お出迎えありがとうございます。

ポイント

Добрó пожаловать! はお客を歓迎する慣用表現。

◆ **встретить** [完] [対] を出迎える。**меня**「私を」は **я** の対格形。

□ 008 皆さんを歓迎いたします。
Привéтствуем вас!

A: **Привéтствуем вас!**

アリグエイエトヴァム ヴァース

B: **Большóе спасибо! Наконéц-то мы приехали.**

バリシグーエ スワイバ ナカニエーツ ムイ アリグエイハリ

A: 皆さんを歓迎いたします。

B: ありがとうございます。やっと到着しました。

ポイント

◆ **привéтствовать** [不完] [対] を歓迎する。**вас**「皆さんを」は **вы** の対格形。

Большóе спасибо! どうもありがとう (ございます)《慣用》。

наконéц-то やっと、とうとう。**приéхать** [完] (乗り物で) 到着する。

□ 009 おかえり。
С приéздом!

A: **С приéздом! Я óчень ждал тебя́.**

スアリグエイエズダム ヤー オーチ ジタル チビャー

B: **Спасибо!**

スワイバ

A: おかえり。君が帰るのすごく待ってたよ。

B: ありがとう。

ポイント

日本語のニュアンスとは異なり、仕事や学校から毎日帰宅する人には使わない。旅行や出張などから戻った人への挨拶。

◆ **óчень** とても、すごく。**ждать** [不完] [生]、[対] を待つ。**тебя́**「君を」は **ты** の対格形。



□ 010 道中いかがでしたか。

Как вы доехали?A: **Как вы доехали?**

カーウ ヴィ ダイエーハリイ

B: **Спасибо. Без проблем.**

バスイーバ ヒスアアリエール

A: 道中いかがでしたか。

B: ありがとうございます。問題もなく来ました。

◆ **как** いか、どのように。**доехать** [完] (乗り物で) たどり着く。**вы доехали** は過去形で「あなたはたどり着いた」。**без проблем** 問題なく。

□ 011 酔いませんでしたか。

Вас в дороге не укачало?A: **Вас в дороге не укачало?**

ヴァス ゲ、ダローキエ ニイウカチャール

B: **Было немного. Но всё обошлось.**

ブイロー ニムノガ ノイ スイヤー アハロー

A: 酔いませんでしたか。

B: ええ、少し(酔いました)。でも、もう大丈夫です。

◆ **укачать** [完] (揺れて吐き気などを) 催させる (元の意味は「～をさんざん揺さぶって酔わせる」)。**немного** ほんの少し。**всё обошлось** 無事に終わった、万事うまくいった。

□ 012 疲れた?

Устал(а)?A: **Ты сильно устала?**

トイ スーラ ウスターラ

B: **Очень устала!**

オーチ ウスターラ

A: すごく疲れた?

B: ええ、とても疲れちゃった!

◆ **устать** [完] 疲れる。**сильно** すごく、ひどく、強く。

1-05 起床

4
01

□ 013 よくお休みになれましたか。 Вы хорошо отдохнули?

A: Доброе утро! Вы хорошо отдохнули?

ドーブライ ウートラ ヴィ ハロシコオー アツダふヌケーリ

B: Я очень хорошо отдохнула.

ヤー オーチー ハロシコオー アツダふヌケーラ

A: おはようございます。よくお休みになれましたか。

B: おかげさまでよく休むことができました。

ポイント

◆ Доброе утро! おはよう(ございます)。хорошо よく。отдохнуть [完] 休息する、休む。

□ 014 よく眠れましたか。 Как вам спалось?

A: С добрым утром! Как вам спалось?

スドーブрым ウートラム カク ヴァーム スパロース

B: Я почти не спала.

ヤー パチチ ニイ スパラー

A: おはようございます。よく眠れましたか。

B: ほとんど眠れませんでした。

ポイント

◆ спаться [不完] [無人動] 眠くなる、眠れる。С добрым утром! ≙ Доброе утро! おはよう(ございます)。

почти ほとんど。спать [不完] 眠る。

◎ Как (どう) вы (あなたは) спали (眠りましたか)? とも言う。

□ 015 起きる時間だよ。 Пора вставать!

A: Утро наступило. Пора вставать!

ウートラ ナストゥピーロ ハーラー スタヴァーチ

B: Ещё чуть-чуть. Так спать хочется!

イッショー チッチ・チチ タク スパーチ ホーチツツ

A: 朝よ。起きる時間よ!

B: えー、あともう少しだけ。すごく眠たいんだ!

ポイント

◆ пора [無人述] (動詞不定形) ～すべき時だ。вставать [不完] 起きる。

наступить [完] 始まる、来る。◎起きて! :Вставай! (動詞の不定形 Вставать! [不完] (起きるのよー!) / Вста́ть! [完] (起きなさい!) でも命令文になる)



□ 016 お会いできてうれしいです。

Я ра́д(а) встре́че с ва́ми.

A: Я ра́да встре́че с ва́ми.

ヤー らーダ ヲトリエーシ エヴアーミー

B: Вза́ймно. Я да́вно хоте́л с ва́ми познако́миться.

ヴザイムナ ヤー ダヴノー ハチェール エヴアーミー ハヴナコーミッツ

A: お会いできてうれしいです。

B: こちらこそ。前々からお近づきになりたいと思っていました。



◆ ра́д(а) + [与] をうれしく思う。 встре́че ← встре́ча (出会い) の与格。 с ва́ми あなたと。 вза́ймно お互いに、同じくです。 да́вно 以前から。 познако́миться [完] 知り合う、近づきになる。

□ 017 どこからいらしたんですか。

Отку́да вы?

A: Отку́да вы?

アトクダー ヴイ

B: Я из Хаба́ровска. Я впервы́е в Япо́нии.

ヤー イヰハバロフスカ ヤー フビるウツエ ガイポーニイ

A: どこからいらしたんですか。

B: ハバロフスクから来ました。日本は初めてです。



◆ отку́да どこから。 Хаба́ровск ハバロフスク。 впервы́е 初めて。 Япо́ния 日本。

□ 018 会えてうれしい。

Ра́д(а) с тобо́й познако́миться.

A: Ра́да с тобо́й познако́миться.

らーダ エスタボイ ハヴナコーミッツ

B: Я то́же. Ра́ньше я мно́го слы́шал о тебе́.

ヤー トージエ らーシエ ヤー ムノーガ スルワイシアル アチペー

A: 会えてうれしいわ。

B: 僕もだよ。君のことは前から聞いていたんだ。



【直訳】「君と知り合いになれてうれしい」。ちなみに、 Ра́д(а) с тобо́й встре́титься. も「会えてうれしい」という意味だが、こちらは初対面以外の会合のときでも使える。

◆ ра́ньше 以前に。 слы́шать [不完] (人の会話や噂によって) 聞き知る。

1-07 自己紹介

5
01

□ 019 自己紹介させていただきます。私の名は～。
Позвольте представиться. Меня зовут～.

A: Позвольте представиться. Меня зовут Михайл

ハ「ヴォー」チェ アリツターヴャツァ ミニャー ザヴート ミハイール

Николаевич Филиппов. Очень приятно.

ニコライヴィチ フィリッポフ オーチェ アリヤートナ

B: Мне тоже очень приятно. Меня зовут Мизко Сато.

ムニー トーシエ オーチェ フリヤートナ ミニャー ザヴート ミエコ サトウ

A: 自己紹介させていただきます。私の名はミハイール・ニコラエヴィチ・フィリッポフと申します。どうぞよろしく。

B: 私のほうこそどうぞよろしく。私の名は佐藤美恵子と申します。

ポイント

◆ Позвольте + (動詞不定形) ～させてください。представиться [完] 自己紹介する。
тоже 同じく。Очень приятно. とてもうれしいです＝どうぞよろしく《慣用》。

□ 020 はじめまして。私の名は～。
Давайте познакомимся. Меня зовут～.

A: Давайте познакомимся. Меня зовут Аико. Очень приятно.

ダヴァーイチェ ハ「ナコー」ミムシ ミニャー ザヴート アイコ オーチェ アリヤートナ

A как вас зовут?

ア カウ ヴァス ザヴート

B: Меня зовут Константин. Мне тоже очень приятно.

ミニャー ザヴート カンスタンチーヌ ムニー トーシエ オーチェ フリヤートナ

A: はじめまして。私の名は愛子です。どうぞよろしく。あなたのお名前は？

B: 私の名は、コンスタンチンです。私のほうこそどうぞよろしく。

ポイント

「私の名は～です」は Меня зовут の後に自分の名・父称・姓 (☞ 019 参照)、あるいは名や愛称を入れる。◆ познакомиться [完] с + [造] と知り合いになる。自己紹介する。
☞ Я бы хотёл(а) представиться. Меня зовут～. とも言う。

□ 021 私は～よ。
Я～.

A: Евгений.

イウキエーニイ

B: А я Наташа.

ア ヤー ナターシャ

A: 僕はエヴゲーニィさ。

B: 私はナターシャよ。

ポイント

大人の男性は、基本的に自己紹介のときに自分の名の愛称形を使わない。



□ 022 ご無沙汰しています。

Извините, что от меня́ долго не́ было вестей.

A: Извините, что от меня́ долго не́ было вестей.

イヰヴィニーチェ シトー アトミニーア トーガ ニエー プッラ ヴィチエイ

B: И вы меня́ извините. Я тоже́ долго не звонил и не писал вам.

イ ヴィ ミチャー イヰヴィニーチェ ヤー トシカ トーガ ニィ スヴァニール イ ニィ ビサール ヴァム

A: ご無沙汰しています。

B: こちらこそ、ご無沙汰しています。私も長いことお電話もせず、手紙も書かずでした。



◆ Извините, что ~をお許してください。извинить [完] (罪・咎を) 許す。долго 長い間。не было вестей 連絡がなかった(こと)。звонить [不完] 電話をかける。писать [不完] (手紙を) 書く。

□ 023 お久しぶりです。

Как давно́ я вас не видел(а)!

A: Как давно́ я вас не видел! У вас всё в порядке?

カガ ダグノー ヤー ヴァス ニィ ヴィヂル ウーヴァス ヴスー パリヤートキ

B: Да, спасибо, потихо́нку.

ダー スピシーバ パチほーんく

A: お久しぶりです。調子はどうですか(お変わりありませんか)。

B: ええ、ありがとうございます。ぼちぼちやっています。



【直訳】「随分お見かけしませんでした」

◆ давно́ 長い間、ずっと前から。видеть [不完] 見かける、会う。всё в порядке すべてがうまくいっている。потихо́нку 急がず、ゆっくり。

□ 024 久しぶり!

Куда́ ты пропа́л(а)?

A: Андрей! Куда́ ты пропа́л?

アンドレイ クッター トイ アらパー

B: Ка́тя! Я совсе́м не узна́л тебя́!

カーチャ ヤー サスレーム ニィ ウズナー チビヤー

A: アンドレイ! 久しぶり!

B: カーチャ! まったく君だとわからなかった!



【直訳】「どこに雲隠れしていたの?」

◆ пропа́л ← пропа́сть [完] いなくなる、姿を消す。совсе́м (否定詞 не を強調して) 全然、まったく。узна́ть [完] ~だとわかる。тебя́ は ты の対格形。

1-09 人を紹介する

6
01

□ 025 ご紹介します, こちらは～さんです。
Я бы хотёл(а) представить вам ~.

A: **Я бы хотёл представить вам** госпожу **Ногут**и.

ヤー ブツ ハチェー アリツターヴイ ヴァー ガバシカー ノグチ

B: **Меня зовут Хироми Ногут**и. **Очень приятно**.

ミニヤー サウト ヒロミ ノグチ オーチ アリヤーナ

A: ご紹介します, こちらは野口さんです。

B: 私は野口広美と申します。どうぞよろしく。

ポイント

「直訳」「ご紹介させていただきたいと思います」 ◆ **представить** [完] [与]に[対]を紹介する。
госпожá (女性の姓・肩書に付けて) ~さん, 氏 (= 関 Miss, Mrs.)。

□ 026 よかったら, あなたを～に紹介します。
Если хотите, я познакомлю вас с ~.

A: **Если хотите, я познакомлю вас с** Михайлом.

イエーリイ ハチーチ ヤー バ(ナ)コーリイ ヴァス ス ミハイロー

B: **Да, пожалуйста**.

ダー バジャールスタ

A: よかったら, あなたをミハイルに紹介します。

B: ええ, お願いします。

ポイント

◆ **познакомить** [完] [対]を **с** + [造]に紹介する。**если хотите** もしお望みなら。
пожалуйста どうぞ, どうか (お願いします)。

□ 027 紹介しよう。こちらは～。
Давайте я вас познакомлю. Это ~.

A: **Давайте я вас познакомлю. Это** Натáша.

ダヴァーイチ ヤー ヴァス バ(ナ)コーリイ エー ナターシャ

B: **Аяко. Очень приятно**.

アヤコ オーチ アリヤーナ

A: 紹介しよう。こちらはナターシャ。

B: あやかよ。どうぞよろしく。

ポイント

会話の **A** さんは **B** のあやかと **C** のナターシャを引き合わせており, **вас** (あなたがたを) はあやかとナターシャを指す。

◆ **Давайте** (動詞未来形の一人称単数 **я** の形を伴って) ~してあげましょう, ~させてください。



□ 028 お元気ですか。

Как ва́ши дела́?

A: Как ва́ши дела́?

カーウ ヴァーシヤ ティラー

B: Нормально́. Неда́вно мне нездорово́вилось, но сейча́с уже́ лу́чше.

ナールマーリナ ニダーヴァ ムニエー ニスダローヴィラム ノ スイチーリス ウジュー ルーチシ

A: お元気ですか。

B: まあまあです。少し前まで体調を崩していたのですが、今は大分良くなりました。



◆ как いかが。(ва́ши)дела́ 圏(貴方の)用事、諸用。нормально 順調、正常だ。неда́вно ついこの間。нездоро́виться [不完] [与]は具合が悪い。лучше [無人述] (病人の状態が)より良い状態だ。圏 Как у вас дела́? とも言う。

□ 029 お仕事のほうはいかがですか。

Как идёт ва́ша рабо́та?

A: Как идёт ва́ша рабо́та?

カーウ イチョート ヴァーシヤ ローボータ

B: Сейча́с у всех тру́дности, но я стара́юсь их преодолеть.

スイチーリス ウススハシ トーダナシチ ノ ヤー スラーユルイ イふ アリアタリヴァーチ

A: お仕事のほうはいかがですか。

B: 今はみな問題を抱えています、乗り切ろうと努めています。



◆ как いかが。идёт ← идти [不完] 進行中である、行われている。рабо́та 仕事、労働 ← рабо́тать [不完] 働く。тру́дность 困難。стара́ться [不完] ～しようと努める。их = тру́дности 圏の人称代名詞[対]。преодоле́вать [不完] 乗り越える。

□ 030 勉強の調子はどう？

Как учёба?

A: Как учёба?

カーウ ウチョーバ

B: Учёба уже́ надоела́. А в шко́ле интере́сно, у меня́ там есть друзья́.

ウチョーバ ウジュー ナダイエーラ ア シュコーレィ インチョーレナ ウミニャー タム イエーダ ドルズィヤー

A: 勉強の調子はどう？

B: 勉強にはもう飽きたよ。でも、学校は楽しいよ、友達がいるからね。



◆ как いかが、どうですか。уче́ба 学習、勉強 ← учи́ться [不完] 学ぶ。надо́сть [完] 飽き飽きさせる。А (ところが) в шко́ле интере́сно (学校[で]はおもしろい)、у меня́ (私には) там (そこに) есть друзья́ (友達がいる)。

1-11 贈り物を渡す

7
01

□ 031 贈り物を進呈したいと思います。

Я хочу преподнести вам подарок.

A: **Я хочу преподнести вам подарок** из Япо́нии.

ヤー ハチュー アリアドニズチー ヴァーニ バターカ イイポーニイ

B: **Большое спасибо!** Я очень тронута.

バリシオーニ ヌスィーバ ヤー オーチ トローヌタ

A: 日本からの贈り物を進呈したいと思います。

B: 本当にありがとうございます。感激です。

ポイント

◆ преподнести [完] 進呈する、手渡す。тронута 感激した← тронуть ([完] 感激させる)。
例 Я бы хотел(а) преподнести вам подарок. 類義表現だが、быが入ると謙遜のニュアンスがこもる。

□ 032 これは心からのものです。

Это подарок от чистого сердца.

A: **Это подарок от чистого сердца.**

エーダ バターカ アト、チースタダ ミエーるツァ

B: **Спасибо!** Мне очень приятно.

ヌスィーバ ニエー オーチ アリヤトナ

A: これは心からのものです。

B: ありがとうございます。すごくうれしいです。

ポイント

◆ подарок 贈り物。от чистого сердца 心から。Спасибо! ありがとうございます。
приятно [無人述] 愉快だ、うれしい。例 Это подарок от всей души. とomう。

□ 033 これ、私から。

Это тебе от меня.

A: **Возьми. Это тебе от меня.**

ウズミー エーダ チビエー アト、ミニヤー

B: **Мне? Ничего себе! Спасибо!**

ニエー ニちヴァー スビエー ヌスィーバ

A: 受け取って。これ、私から。

B: 僕に? びっくりだよ! ありがとう!

ポイント

◆ тебе [与] 君に。(от) меня [生] 私(から)。возьми は взять ([完] 受け取る)の命令形。
Ничего себе! これは驚いた、びっくりだ(慣用)。



□ 034 プレゼント、大切にします。

Я буду беречь ваш подарок.

A: Я буду беречь ваш подарок.

ヤー プードゥー ビリエーウ ヴァーウ パターウク

B: Я буду рад.

ヤー プードゥー らーウ

A: プレゼント、大切にします。

B: (そうおっしゃっていただけると私は) うれしいです。



◆ Я буду + [不完了体動詞の不定形] ~するつもりです。беречь [不完] 大切にする。подарок 贈り物、プレゼント。圓 рад / 因 ráda / [述] うれしく思う、喜ぶ。

□ 035 前から欲しかったものです。

Я давно хотёл(а) эту вещь.

A: Я давно хотела эту вещь. Спасибо!

ヤー タグノー ハチェール エートウ グィーシ スプサイバ

B: Значит, я сделал правильный выбор.

ズナーチト ヤー スチェーラ アーヴリヌイ ヴゥバ

A: これ、前から欲しかったものです。ありがとうございます。

B: ああ、それを選んで良かったです。



◆ давно 前から、長いあいだ。хотёл(а) ← хотеть ([不完] 欲する) の過去形。эту вещь このものを、これを。Значит (と言うことは)、я сделал (私は成した) правильный выбор (正しい選択を)。

□ 036 開けてもいい？

Можно открыть?

A: Можно открыть?

モーヅナ アヴリウイチ

B: Конечно! Хорошо, если тебе понравится.

カニョーナ ハラシカオー イエスリイ チイビュー パヌーヴィッツ

A: 開けてもいい？

B: もちろん。気に入ってくれるとうれしいけど。



◆ можно [無人述] ~していい(許可)、~することができる(可能)。открыть [完] 開ける。конечно もちろん。хорошо [無人述] 満足だ、うれしい、良い。если もし。понравится [完] [与]の気に入る。

1-13 お礼の言葉

8
01

□ 037 心より感謝します。

Благодарю вас от всей души!

A: Вы так вежливо мне всё объяснили, благодарю вас
ウイ ター ヴィエーヅリヴァ ムニエー フス仔 アア・イニエーリィ アラゲダリュー ヴァス
от всей души.
アト・アメィ トウジュー

B: Да что вы! Нё за что!

ター ヨトー ウィ ニエー ザ・イトー

A: ご親切にいろいろと教えていただき、心より感謝します。

B: いいえ、どういたしまして。

ポイント

Благодарю (感謝します) вас (あなたに) от всей души (心より)! ◆Вы (貴方は) так (こんなに) вежливо (丁寧に) мне (私に) всё объяснили (すべてを説明してくださいました)。

□ 038 何とお礼を言ったらいいのか。

Как мне вас благодарить?

A: Вы так помогли мне! Как мне вас благодарить?
ウイ ターク パマグリー ムニエー カーク ムニエー ヴァス アラゲダリュー

B: Всё в порядке. Не стоит.

フス仔 フ・リョヤークキ ニィ ストイ

A: こんなにも助けていただいて。何とお礼を言ったらいいのか。

B: 何でもないことです。お礼にはおよびませんよ。

ポイント

◆Как мне + (動詞不定形)? 私はいかに～すべきでしょうか。благодарить [不完] 礼を言う。感謝する。помогли ← помочь ([完] 助ける) の過去形。Всё в порядке. 万事順調《慣用》。Не стоит. 礼にはおよびません《慣用》。

□ 039 どうもありがとう。

Большё спасибо!

A: Большё спасибо за помощь!
バリシヨウエ スプサイバ ザ・ポマシ

B: Не переживай. Мне было совсем нетрудно.
ニィ ビリジウヴァーィ ムニエー フウラ サフスエーム ニホウノドナ

A: 手伝ってくれて、どうもありがとう。

B: 気にしないで。僕は全然大変じゃなかったし。

ポイント

Большё (大きな) спасибо (ありがとう)! спасибо の後に за + [対] を導くと「～に対して」の意となる。◆помощь 助力。переживать [不完] 気にする。совсем まったく。нетрудно [無人述] 難しくない。



□ 040 おめでとうございます。

Примите мой поздравления!

A: Примите мой поздравления!

アリミーチェ マイー バドらガリエーニヤ

B: Взаимно. Большое спасибо.

ヴザймーな バリシガーエ ヌビスイーバ

A: おめでとうございます。

B: こちらこそ。どうもありがとうございます。



◆ Примите (お受け取りください) мой поздравления (私のお祝い)!

◆ примите ← принять ([完] 受け取る) の命令形。взаимно 互いに。

□ 041 3月8日(国際女性デー) おめでとうございます。

Поздравляю вас с Восьмым марта!

A: Поздравляю вас с Восьмым марта!

バドらガリエーユ ヴァス 入 ヴァスムツム マーダ

B: Большое спасибо за цветы.

バリシガーエ ヌビスイーバ ザツヴイトイ

A: 3月8日おめでとうございます。

B: お花、どうもありがとうございます。



◆ поздравлять [不完] с + [造] のことで[対]を祝う。за цветы お花(に対して)。

● 明けましておめでとうございます：Поздравляю вас с Новым годом!

□ 042 おめでとう。

Поздравляю!

A: А сегодня мой день рождения.

ア スイヴォードニヤ モーイ チーニ らジチエーニヤ

B: Да ты что! Поздравляю! Это надо отметить.

ダー トイ シー バドらガリエーユ エーダ ナーダ アトミーチイ

A: そういえば、今日は私の誕生日なの。

B: そうなんだ！ おめでとう！ これはお祝いしなきゃ。



(я) поздравляю (私は) 祝福します← поздравлять [不完] 祝う。

◆ сегодня 今日。день рождения 誕生日。надо [無人述] ~する必要がある。せねばならない。отметить [完] (記念して) 祝う。● 誕生日おめでとう：Поздравляю тебя с днём рождения!